

進路指導室だより 9月末号

令和元年(2019)年 9月30日

小金高校 進路指導部

受験しない人たちが騒いでいます！ 志望校に向かって、淡々と肅々と学習・対策を進めるべし！

①入試が変わる?…何度も言いますが「入試で既卒が現役を下回る」ことはまずない。一流大学はそういう入試をしない
東大はじめ旧帝大や筑波大、千葉大、私立の早・慶・上智やMARCHで既卒(努力量多い)不利な入試はあり得ない
《参考》2019センター試験での既卒:現役の成績差 ※現役の上位層(小金生)でないと、既卒の平均層に及ばない

データネット集計数	5⑦理	5⑦文	英語	国語	数①	数②	世史	日史	地理	倫・政	現社	物理	化学	生物	
既卒	43,219	669	664	151	141	74	70	78	77	71	70	68	72	69	76
現役	405,645	572	573	124	122	60	53	66	63	61	65	57	57	54	63

※既卒の傾向、国公立大志望多い、2浪しない…(上位私大も併願合格) [例]法政大、中央大の入学者 現7:既3

②英語民間外部検定試験 今でも、上智、立教、青学、法政、明学、東洋などスコア持っていれば出願の幅が広がる

③共通テスト記述採点「学力評価研究機構」が入札? ベネッセ系会社です! 全国学力調査「教育測定研究所」入札?
少し調べれば解ること 全国学力調査の10年間の入札業者は、ほぼ2社 学生バイト含む採点ノウハウは確立済み

国公立大学「センター試験(共通テスト)+2次試験の合算」も、2次学力あってこそその合格!

★学力ある人がコツコツ努力、2次学力をつける★千葉大55(現実的に)合格可能★2次勝負でもセンターをしくじない

文系	東北・文		千葉・文		2次学力	北大・理系総		名古屋・理		筑波・理工		横国・理工		千葉・理		理系
	合格	否	合格	否		合格	否	合格	否	合格	否	合格	否	合格	否	
62.5	44	23	9	6	113	12	39	16	30	8	25	6	4	3	62.5	
60.0	43	41	35	12	165	67	58	22	37	17	55	20	16	17	60.0	
57.5	20	52	18	31	147	140	34	52	63	62	45	34	29	28	57.5	
55.0	6	39	15	27	81	188	12	35	55	84	31	66	21	52	55.0	

この「上」とは…最難関国立大学しかない! 東京大70.0、京都大67.5、一橋大67.5、東工大65.0、医学部72.5~65.0など!

文系 5⑦	東北・文		千葉・文		センタ 得点率	北大・理系総		名古屋・理		筑波・理工		横国・理工		千葉・理		理系 5⑦
	合格	否	合格	否		合格	否	合格	否	合格	否	合格	否	合格	否	
82%~	60	16	17	1	212	54	71	26	70	29	43	9	11	2	82%~	
78%~	55	58	41	23	214	238	46	59	71	134	98	68	26	16	78%~	
74%~	13	46	23	44	65	278	26	42	8	26	43	78	32	38	74%~	
70%~	0	15	12	48	9	182	1	29	0	25	9	53	14	46	70%~	

★行きたい国公立大がある人は…★毎日コツコツ勉強する…★最後まで諦めない…★2次学力(記述)を意識する★

今年、来年は特に…入試変わり目(そんなに変わらないのだが)⇒安全志向(都会は私大シフト)⇒思わぬチャンスも

①2次重視 2次科目ができる(ようになる)こと…基礎のないところに応用はない! 書いて学習。書ける人は選べる。

②必然的に 理系なら、英数理(600点分)センター8割以上⇒国社は6割ちよいでもセンター5⑦75%得点率になる。

③76%~80%5⑦センター⇒東工、阪大、北大、東北、名古屋大、神戸大など(配点注意)でも2次強ければ可能性⇒筑波大、千葉大、横浜国立大、東京外大、東京農工大、電気通信大、東京学芸大、埼玉大、東京都立大など射程圏

賢「センター(共通テ)で高校生としての総合基礎学力を、2次試験で学部学科が求める教科学力を試すのは当然」

文系:英・国・数or社が記述解答できる学生⇒、理系:数・英・理が記述解答できる学生⇒大学での質の高い学修研究

私立大学 科目数が少ないことが徒にならないように 文系=英、理系=数が弱いと上位大は厳しい!

凡「有名な所に受ければ何でもよい! みたいに考えている」? 「どの大学も合否判定方法が同じだと思っている」?

早稲田の「標準化」=3科目入試だが3科目ともできないと合格しない。上智大=英語重視! 当然で他2科目の出来。
立教大、法政大、東洋大は出題傾向の学部差はない。慶応大、明治大、青学大は学部による出題傾向の違いがある。
慶応大は「小論文」あり。津田塾大、東京女子大、日本女子大や学習院大、明治学院大は「記述」…国公立志望者も。
国公立大志望者の併願多い・全国の志願者(セ利用や地方会場)が多い中央大、明治大、東京理科大…上位層強い。

私大併願の考え方 …基礎固めと志望 校対策をして志望校 は複数回受ける+ 併願校は確実に	模試偏差値	42.5	45.0	47.5	50.0	52.5	55.0	57.5	60.0	62.5	65.0	67.5	70.0
第一志望	E	E	E	E	E	E	E	D	C	B	A	A	A
第二志望	E	E	E	E	E	E	D	C	B	A	A	A	A
併願校	E	E	E	D	C	B	A	A	A	A	A	A	A

[例]模試偏差値55.0 第一志望校はE判定、第二志望校もC判定が出ない⇒それでも上位志望校は必ず受けること!

私大は、同一大学への複数回受験が可能であり、基礎的出題も多い。残り5か月でスパートが利くか失速するか、勝負

★10月~11月 早慶上理GMARCH一般入試ガイダンス 入試方法や傾向と対策、合格の為のアドバイスをいただく

2021入試 共通ID&英語成績提供システム と 過去2年以内に取得したスコア

- ①共通ID取得…11月に高校を通じて手続き…書類はすべて高校で準備、生徒は申込用紙を記入して高校に提出する
- ②高3の4月～12月の間に、《英語成績提供システム》に登録される、英語外部検定試験の受検が、2回まで可能
- ③大学進学志望者は、共通テストを受験するのと同じように、共通ID&英語成績提供システムを使えるようにしておく！

■国公立大学 一般選抜入試■

《英語成績提供システム》のスコアが原則として必要 CEFR「A2」以上⇨英検の準2レベルで出願できる

大学によって「出願要件」「加点対象」「利用しない」等バラバラですが、出願先が限定されるリスクを回避できるように

例: 共通テスト後の自己採点で、東北大、筑波大などから千葉大、電気通信大、埼玉大などに志願変更ができなくなる

《出願要件》 千葉大、埼玉大、横浜国立大、東京外大、電気通信大、東京農工大、千葉県立大

《加点対象》 筑波大、茨城大、都立大(2次で利用) 《特に求めない》 東北大、北海道大、

■私立大学 一般選抜入試■

私大の大半は、現在のところ、《英語成績提供システム》を利用せず、従来通りの《過去2年以内に取得》スコアが有効

…「高2～高3で取得したスコア」・「高3時《英語成績提供システム》を利用したスコア」いずれのうちの高い方を使う

《英語成績提供システム》のスコアが必要…早稲田(政経)、青学(入試方式による)、中央(一部学部方式)など

《過去2年以内に取得》したスコア…立教、津田塾、東京女、日本女、成蹊、武蔵、明治学院、東洋など

募集定員の一部で「英語外部検定利用方式」「グローバル方式」のようにして出願資格や得点換算する大学が多い中、

上智大学、青山学院大学(英文、仏文、経済以外)、立教大学は全面的に英語外部試験を使うので要注意！

既卒生は、+1年予備校で対策できるので問題ないが、現役生は、高校3年になってから気づいたのでは遅すぎる！

英語成績提供システムのスコア	共通ID必要	回数制限有	高3の4月～12月	CEFR段階評価
----------------	--------	-------	-----------	----------

上智大学 学部学科試験・共通テスト併用入試、共通テスト利用型入試

青山学院大学 一般個別学部日程(文の一部、経済、理工など除く)、共通テスト利用型入試、学校推薦、総合型選抜

過去2年以内に取得したスコア	共通ID不要	回数制限なし	CEFR段階、級、スコア…大学による
----------------	--------	--------	--------------------

上智大学 TEAPスコア利用型入試

立教大学 全学部共通日程入試(5日間)、文学部個別試験

「英語成績提供システムのスコア」と「過去2年以内に取得したスコア」の併用	回数制限なし(共通IDは2回まで)
--------------------------------------	-------------------

センター試験まで4か月 過去5年分 + 対策問題5回分 + センプレ2回 は必須

	受験者数	国公立5⑦理	理系3教科	私立専願理	国公立5⑦文	私文3教科	私立専願文
2018年度	447,798	139,120	172,617	33,497	122,971	239,050	116,079
2019年度	426,588	132,363	164,447	32,084	118,716	227,773	109,057
対前年指数	95▼	95▼	95▼	96	97	95▼	94▼

・全統も東進も同じ！理系の「私立専願3科目だけ受験」は理系志望者全体の1/4 文系は1/2 ・上位層は5⑦多い。

・文系定員多い優良私大が首都圏のみという事情⇒上位層生徒…地方は地元国公立志望・都市部は国公立や早慶。
 《主な国立大学の志望者指数対前年比》前年も全体的に減少気味だった国公立大⇒競争緩和、現役合格増える。

千葉大▼	文100	法政経93	教育88	国際教養95	理97	工97	園芸88	医89	薬82	看護99
埼玉大	教養109	経済95	教育97	理(前)103	理(後)93	工(前)102	工(後)98	外大▼	言語文化82	
筑波大	人文102	社会94	人間97	情報103	理工95	生命環境96	医100	体育97	芸術109	
東京学芸大▼	92	東京農工大▼	農91	工92	横浜国大▼	経済85	経営89	教育94	都市94	理工98

(2) ベネッセ高3全国模試(7月記述)の私大別志望動向 軒並み志望者減少で、易化する入試もあり得る

・文系は「安全志向」から昨年志願者が増えた「成成明武」「(日)東駒専」も今年は夏時点で志望者数が減っている。
 ・受験人口が都市部でも減少している。・東京圏では安全、安定志向蔓延。結果的に志望レベルを下げないよう注意！
 ・国公立大志望者は、国公立大本命校と私大併願の合格が取りやすくなる。2次科目＝私大科目の出来が重要に！

対前年指数	早稲田	慶応	上智	明治	青学	立教	中央	法政	学習院	成蹊
文	90▼	86▼	88▼	89▼	85▼	87▼	88▼	97	109△	89▼
法	93▼	88▼	93▼	84▼	87▼	80▼	91▼	97	96	93▼
経済	85▼	89▼	94▼	84▼	85▼	86▼	87▼	95▼	94▼	60▼▼

・2018年度が最難入試、2019年度MARCHは合格者数も増やし気味…さらに10%程度志望者が減(上位層増なし)

交通渋滞 目先の現実に耐えられず、自分は抜け道へ みんなが同じことを考えるから 今度は、抜け道が大渋滞に
 ※高校入試、上位7%[偏差値65]⇨大学入試、上位～31%[55]……偏差値45～55に全体の38%の受験生が！
 《5⑦シフトは当然》偏差値70←60(国公立…理系…文系…私立大)偏差値60→50《科目を減らす・数学を切る》
 『一般論です、誤解なきように』科目を減らす・志望を下げる⇨大混戦地帯へ自ら率先して入り込む 相手は想定外！
 ※定員厳格化&入試改革前年…安全志向＝中堅大学に人が集中←一般入試枠は多くない・推薦で多様な高校生が
 今、もう一度、初心初志に帰って、本当に行きたい大学・入りたい学部を 挑戦すべきではないのか！考えてみよう

(3) マスコミや受験産業が、性懲りもなく出所不明の根拠のない「大変だ！」「不安だ！」受験しない大人が騒ぐ！

・論理的に冷静に考えなさい！ ① 受験人口は明らかに減少 ② 5⑦で既卒が現役を下回る？ことはあり得ない
 ③ 青学のサンプル問題を見て、あれが現役生有利？時間かけて対策した人が有利！上智TEAP入試(記述)も然り